

報道関係各位

2014年9月25日

トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社

トムソン・ロイター および マークイット、金融市場におけるコミュニケーションの接続性を拡張

アイコン・メッセージャーとマークイットのメール・ディレクトリの統合により、業界を横断する共働 および 透明性向上を促進

(ロンドン、ニューヨーク発) 企業と専門家のために「インテリジェント情報」を提供するトムソン・ロイターとマークイットは、本日 マークイットのコラボレーション・サービスによって使用されるオープン・メッセージング・ネットワークのディレクトリとトムソン・ロイターのアイコン・メッセージャーが完全に統合されたことを発表いたしました。金融業界に対して初めて提供される業界を横断するネットワーク・ディレクトリの範囲が拡張されます。金融市場プロフェッショナルの皆様は、この進化した共働により、現在も増加中である25万人のアドレス・ブックから安全にコンタクト先を見つけ出し、更に効率的な業務 および 新たなビジネス機会の創出が可能になります。

インスタント・メッセージングは、金融業界におけるビジネス遂行の方法の1つとして深く根づいてまいりました。しかしながら、今日一般的に使用されているクローズド・システムは共働の妨害となり、非効率さ、コンプライアンス・リスク、また コストの増加を招いています。今日、銀行では、自行のメッセージング・インフラの優れた管理方法について評価している最中で、またコミュニケーション・システムにおける強靱な法令順守とセキュリティ管理を証明する方法を探しています。

トムソン・ロイターはアイコン・メッセージャーにおいて、業界の各社が外部規制 および 内部方針の両方に対応できるツール一式と、オープン且つ安全なメッセージング・サービスを提供いたします。トムソン・ロイターは、金融サービス業界に対して業界初のオープン・メッセージング・ネットワークである、マークイットのコラボレーション・サービス・ネットワークの創立メンバーとなっております。そのネットワークでは、異なるメッセージング・プラットフォームでお互いを結び付けることを可能にし、業界におけるコミュニケーションの障害を排除し、また 各企業の効率性向上を促進します。

「インスタント・メッセージングや、その他のチャット・ツールは、単に必要不可欠であるという理由から、金融サービス業界で働くプロフェッショナルの皆様ワークフローに深く組み込まれています。」とTABBグループ、データ・アナリティクス・リサーチ、プリンシパル&ダイレクター、ポール・ロードリー氏は話しています。「しかしながら、それらツールの使用について、トレーディング および インベストメント・ファームでは現在精査をしています。同時に、法制遵守 および安全性は引き続き懸念材料の1つ となっています。マークイットのオープン・メッセージング・ネットワークのような革新は、より低いコストでより良いコミュニケーション機能を業界にもたらすことを目指しています。コラボレーション・ツールの恩恵は明らかです。」

「トムソン・ロイターは、更に強化された法令順守、コスト管理、また相互接続性といった金融業界のニーズを反映して、常にオープン・システムの支持者であります。」とトムソン・ロイター、コラボレーション・サービス・グローバルヘッド、イベット・ジャクソン氏は話しています。「アイコン・メッセージャーへのマークイット・ディレクトリの統合は弊社のメッセージング・サービスの継続的な進化における最新の展開です。」

【この件に関するお問い合わせ先】

トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社 パブリック・リレーションズ 松島由起子 電話: 03-6441-1617

©2014 Thomson Reuters. All rights reserved.

Thomson Reuters 及び Thomson Reuters ロゴは、Thomson Reuters の商標であり、登録商標となっています。本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。



「トムソン・ロイターはオープン・メッセージング・ネットワークの構想開始時点から、主要な関わりを持っていました。」と、マークイット、ヘッド・オブ・コラボレーション・サービス、ブラッド・レビー氏は話しています。「我々のビジョンは、金融業界全体の利益のために、オープンな環境において様々なベンダーからの最も優れた資産をもたらすことです。両社により統合されたディレクトリ・サービスは、サービス・プロバイダー同士が業界全体のソリューションを創造するためにどのように共働するかを示しています。」

トムソン・ロイター・アイコン・メッセンジャーは、世界の金融コミュニティにおける オープン 且つ 安全なインスタント・メッセージング・コラボレーション・ツールです。金融デスクトップ、トムソン・ロイター・アイコン内蔵機能として、または 無償アプリケーション、トムソン・ロイター・アイコン・メッセンジャー単体として利用でき、ユーザーの皆様には180か国以上の25万人を超える金融プロフェッショナルのコミュニティへのアクセスを提供します。アイコン・メッセンジャーは業界をリードするコンプライアンス・ツールも組み込まれております。

コラボレーション・サービスは、トムソン・ロイターと世界規模の銀行 8 行と協力して2013年10月にマークイットがラウンチしたオープン・メッセージング・ネットワークです。このネットワークは、金融プロフェッショナルの皆様が異なるメッセージング・プラットフォームを横断して安全にインスタント・メッセージを送ることを可能にします。

以上

本稿は、2014年9月24日(EST)の英文プレスリリースを翻訳したものです。正確な内容については、原文をご参照ください。本稿と原文に相違がある場合には原文が優先します。
なお、英文プレスリリースは、トムソン・ロイターのウェブサイト(グローバル)、<http://thomsonreuters.com> よりご覧いただけます。

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターは企業と専門家のために「インテリジェント情報」を提供する企業グループです。業界の専門知識に革新的テクノロジーを結びつけ、世界で最も信頼の置かれている報道部門をもち、ファイナンシャル・リスク、法律、税務・会計、知財・学術情報、メディア市場の主要な意思決定機関に重要情報を提供しています。トムソン・ロイターの株式は、トロント証券取引所およびニューヨーク証券取引所に上場されています。詳しい情報は <http://thomsonreuters.com> をご覧ください。

マークイットについて

マークイットはグローバルで多角的な金融情報サービスのリーディング・プロバイダーです。透明性を高め、リスクを削減し、業務効率を向上する製品を提供しています。顧客には、銀行、ヘッジファンド、運用会社、中央銀行、監督当局、監査人、ファンド・アドミニストレータ、また保険会社が含まれます。2003年に設立され、10か国で3,000人の従業員を擁しています。マークイットの株式は、ナスダックにおいてシンボル“MRKT”で上場されています。詳しい情報は、www.markit.com をご覧ください。